

改善提案表彰！ 受賞者の声

日々の業務に潜む、非効率やヒヤリ・ハット。それらに正面から向き合い、解決へと導くのは簡単なことではありません。今回は、周囲を巻き込みながら事に職場の改善を成し遂げた受賞者のお二人にインタビュー。成果を手にするまでの軌跡には、明日からすぐに活かせるヒントが詰まっています。



積算部
主任 **HUYNH AI AN**さん

表彰時の率直な気持ち

今回、素晴らしい場で表彰していただき、大変うれしく思います。今後もさらに努力を重ねます。

改善前の課題

属人化したフローによるミスの発生

積算業務における図面の読み取りや入力に関する人的ミスが課題でした。個人の経験や注意力に依存する形で多くの作業が行われており、ダブルチェックをしても見落としが発生していました。さらにそれが原因でお客様からのご指摘をいただくことがあったのです。

苦労したこと

従来の手法に慣れ親しんだメンバーに対し、新しいツールの導入メリットや操作方法を丁寧に説明し、理解を得ることに苦心しました。また、ツールの精度を高め、さまざまな案件に対応できるよう、調整や改善を重ねる必要がありました。

改善策とその効果

人的ミスの発生を防ぐため、積算業務の一部を自動化しました。具体的には、計算データをもとに鉄筋の断面図や加工明細を自動で作成するツールを導入しています。これにより手作業の工程を大幅に減らし、ミスの削減と作業効率の向上を実現しました。現在は一部での導入にとどまっていますが、すでに作業時間の短縮とミスの低減という明確な成果が現れています。また「手作業が減り、確認作業に集中できるようになった」という声があがっており、業務の質的向上にもつながっていると実感しています。

今後の目標

積算部全体への展開と品質向上へ

今後はこの仕組みを積算部全体へ展開し、より多くの案件で活用してもらうことが目標です。実際の運用から得られるフィードバックをもとに改善を重ね、誰もが使いやすい高精度なツールへと育てていきます。そして最終的には「業務の効率化」と「品質向上」の両立に貢献していきたいと考えています。



岩槻第一工場
場内長 **平松 佳恵**さん

表彰時の率直な気持ち

決起大会前から表彰されることはわかっていたものの、いざ100人以上の方々の前で壇上に立つと、想像以上に緊張しました。

改善前の課題

スペース不足と段差による危険な作業環境

改善前の現場は、主に以下の3つの課題を抱えていました。

- ① 出荷エリアのスペースの不足と効率低下
出荷エリアのスペースが狭く、完成品の置き場が不足していました。作業場所も圧迫され、業務効率の低下を招いていました。
- ② 段差によるフォークリフト運搬時の危険性
運搬経路上に段差があり、通過のたびにフォークリフトの車体が揺れ、危険な状態の中、業務を行っていました。
- ③ 材料あふれによる安全通路の圧迫
多種多様な材料があふれ、保管スペースに収容しきれず、安全通路を圧迫するなど、安全管理上、リスクの高い作業環境でした。



改善策

作業環境を整備し、安全性の確保と作業効率アップを実現

上記の課題に対して、周囲の協力を仰ぎながら以下の対策を実行しました。

- ① 出荷エリアの拡張
中2階の解体を提案・実施することで十分な出荷スペースを確保。作業効率に関する懸念を解消しました。
- ② コンクリート打設による段差解消
庄司部長を通じて基礎工事部の協力のもと、経路上にコンクリートを打設。段差をなくし、安全な運搬経路を確保しました。
- ③ 余剰材の活用による整理整頓
社内で眠っていた材を活用することで、材料を整理整頓する仕組みを作りました。

改善への原動力

地道な作業が続く中で、諦めずに最後まで取り組めたのは、安全面と業務効率への意識が大きかったからです。一つひとつの工程を丁寧に行うことで事故やミスを防ぎ、作業効率が向上することを実感しました。そこで、日々の積み重ねにも意味を見出せたのです。小さな改善を重ねつつ、安全にむだなく仕事を遂行できる感覚が、前進への原動力になったと思います。

「生産量250%達成」に対する思い

初めて聞いたときは、「大きな成果だ」と思いました。設備増設や人員補充に加え、日々の改善活動や業務の見直しなど、現場での地道な取り組みが積み上がった結果だと受け止めています。各メンバーが自身の役割を理解し、安定運用に向けて丁寧に向き合ってくれたことが、数字につながったと感じています。

皆さんへのメッセージ

業務改善は一人では難しい場面もあります。小さなことでも周囲に相談すれば、新しい気づきを得られることも。抱え込まず、声を掛け合って進めていければと思います。

藤っ子会

ゴルフコンペ

2026年3月15日に、藤っ子会ゴルフコンペを開催しました。

今年の参加者は総勢48名。運営担当のコメントと、親睦会の写真で当日の様子を振り返ります。上位の成績を収めた皆さん、おめでとうございます！

南工藤工業
工藤社長



を開催しました！



IN5組目



OUT4組目



運営担当の2名に
コメントをいただきました

第52回藤っ子会ゴルフコンペ結果

優勝

三ツ木 英樹 さん

2位

児玉 雅一 さん

3位

前川 力男 さん

4位

平塚 直樹 さん

5位

大場 正人 さん

6位

原口 芳和 さん

7位

星川 ひなの さん

8位

金城 和歌奈 さん

9位

藤田 清志 さん

10位

小林 正樹 さん

営業部 **三ツ木 英樹** さん

まさか自分が優勝できるとは思っていませんでした。(確かに104は私のベストスコアタイです。) 2月の埼玉マラソンが雪で中止になり残念でしたが、今回の藤っ子会の優勝で、うっ憤を晴らすことができました。運営担当としては、回を重ねるごとに沢山の方にご参加いただき、大変感謝しております。皆様が笑顔で過ごせるように運営側としてスムーズな進行を心掛けていきます。協賛品も多数いただき、皆様に支えられている会であることを実感しています。改めて、この場を借りてお礼申し上げます。

営業部 **野呂 健一郎** さん

過去最高となる48名もの皆様にお集まりいただき、これまで以上に活気に満ちた大会となりました。会場は、私自身にとっても久しぶりとなった「ひととのやカントリー倶楽部」。絶好のゴルフ日和に恵まれ、コースの緑に皆様の笑顔が映えていたのが非常に印象的でした。私個人の成績としては、OUT 59、IN 60のグロス119、Net 83.0で31位という結果でした。プレー面での課題はもちろんですが、運営として、受付での課題がありました。当日の受付時はバタバタとすることが多いため、今後は会費受け取り時、請求書お渡し時とリストにチェックを入れ、受付や案内漏れがないようにいたします。

IN4組目



IN2組目



OUT3組目



藤田'S TIME

～藤田社長が語ります～

決起大会を振り返って

来たる第50期という節目に向け、第55期の売り上げ100億円達成を目指す今、改めて会社の未来を考えてみませんか。当社がお客様にとってなくてはならない存在であり続けるためには、何が必要なのでしょうか。先日の決起大会を振り返り、今後の飛躍に必要な「挑戦」と「成長」について率直な思いをお伝えします。



代表取締役社長

藤田 清志 さん

節目に向けた決起大会

2026年2月21日、グループ合同で決起大会を開催しました。第55期の売り上げ100億円を目指す「MMV100プロジェクト」と、来年迎える第50期という大切な節目に向け、今回は例年以上に熱量を上げてお話しさせていただきました。持ち時間は15分の予定でしたが、どうやって目標を目指すべきかを伝えたく、つい40分ほど熱く語ってしまったほどです。他の取締役や各部署の管理者からも今期の目標に向けた頼もしい発言があり、心強く感じています。

悔しさを成長の糧に

決起大会で特に印象に残ったのは、目標達成に向けた現場の「本気度」です。全社的な課題である「ミス・クレームの削減」についても、各部署から強い危機感と決意が示されました。中には前期の反省から「悔しさ」を滲ませる場面もありましたが、その感情こそ人を大きく成長させると信じています。また、現場のメンバーからは、「実力不足でしたが、今期は絶対に目標を達成します」という力強い意志が伝わってきました。私からの願いは一つ。前期の経験を教訓に、同じミスや事故は絶対に起こさないこと。一つひとつの仕事に一切の妥協を許さず、真剣に向き合う積み重ねがミス・クレームを防ぐことにつながります。

失敗を恐れない挑戦

お客様から「藤工業にお願いしたい」と指名される会社になるには、皆さん一人ひとりの成長が不可欠です。仕事の質を上げるには、まず圧倒的な量をこなす必要があります。失敗を恐れて行動を制限すれば量はこなせず、質も上がりません。失敗を教訓に次に活かしてこそ、成長のサイクルが生まれます。一つの業務を突き詰めることも大切ですが、「あの人がいないと仕事が止まる」状況は避けなければなりません。いわゆる多能工のように複数の業務に対応できるスキルを身につけ、会社全体の生産性向上や省力化につなげてほしいと考えています。新しい期を始めるにあたり、皆さんには「妥協を許さず、失敗を恐れず挑戦することを常に頭のど真ん中に置いてほしい」と伝えました。アントニオ猪木さんの『道』の詩にもあるように歩みを止めず、失敗を恐れずに挑戦し続け、己を磨き、成長し続けてくれることを心から願っています。

4月のお誕生日

お誕生日を迎える皆さん、おめでとうございます！



- 4/3 **三井 大輔** さん
- 4/3 **RAMIZ JOSEPH NOEL VALENZUELA** さん
- 4/4 **渥美 晴夫** さん
- 4/4 **LY KIEM CHAN** さん
- 4/7 **阿久津 龍也** さん
- 4/7 **GABARAN ALAN ANDRE-E** さん
- 4/9 **池田 翔** さん
- 4/9 **PHAN LAO SAN** さん
- 4/11 **長田 潤一郎** さん
- 4/12 **大橋 綾慈** さん
- 4/13 **佐々木 恵子** さん

- 4/16 **柴田 美里** さん
- 4/17 **佐々木 奏** さん
- 4/17 **村上 さくら** さん
- 4/17 **ISLAM KHYROL** さん
- 4/18 **藤澤 清紀** さん
- 4/18 **服部 房枝** さん
- 4/23 **伊東 優馬** さん
- 4/26 **浦沢 大輝** さん
- 4/26 **熊谷 香奈** さん
- 4/30 **HUYNH AI AN** さん
- 4/30 **NGUYEN TUAN DIEU** さん



閲覧状況アンケートにご回答ください！